

## 第41回全国土地改良大会宮城大会

＝先人の意志を受け継ぐ「伊達の地」に 水土里の絆 復興の歩み＝

第41回全国土地改良大会宮城大会が10月16日午後1時から、宮城郡利府町の「宮城総合運動公園（グランディ21）」で開催され、大会テーマ〈先人の意志を受け継ぐ「伊達の地」に水土里の絆 復興の歩み〉のもと、全国の農業農村整備関係者約6000名（本県は54名が参加）が参集しました。主催は全国土地改良事業団体連合会（会長・二階俊博和歌山県土連会長／自民党幹事長）、宮城県土地改良事業団体連合会。

大会は歓迎セレモニーに続き式典が行われ、主催者を代表し二階会長が、「東日本大震災の復旧・復興にご尽力されている国、県はじめ関係機関に敬意を表し、土地改良にあつて



開会挨拶をする二階会長  
(於グランディ21)

は、本年度は補正予算を含め大幅削減前を上回る予算を確保できた。来年度は2年続けて改正された土地改良法を基軸に新たな展開を図る大きな節目となり、今後も〈闘う土地改良〉は続き、組織一丸となってまい進する」ことを呼びかけられた。その後、村井宮城県知事と伊藤宮城県土地改良事業団体連合会会長の歓迎挨拶、小里泰弘農林水産副大臣、小野寺五典衆議院議員（宮城県選出国會議員代表）、進藤金日子全土連会長会議顧問らが来賓挨拶。

基調講演では、村井宮城県知事が「みやぎ・復興の歩み」として復興状況を、又、農水省の室本隆司農村振興局長が「未来を築く土地改良」と題し、これからの土地改良の一層の推進策などについて解説。基調報告は、宮崎雅夫全土連会長会議顧問をコーディネーターに、パネラーの4団体代表と「東日本大震災における創造的復興への軌跡」について報告。その後、宮城県内の2団体が優良事例紹介したほか、この日は式典に併せ、土地改良事業の推進に功績のあった個人に対し贈られる土地改良事業功績者表彰（68名が受賞）が行われ、本県から、元隠岐の島町南北土地改良区理事長の永海治氏が全土連会長表彰を受賞されました。

尚、来年の第42回大会は、岐阜県にて開催されます・・・開催日：平成31年10月16日(水)

■ 41回全国土地改良大会 宮城大会 .....	1
■ 農村振興局との意見交換・要望活動 .....	2
■ 水土里ネット島根 第2回役員会 .....	2
■ 要望事項 .....	3
■ 農業農村整備事業等に関する説明会・意見交換会 .....	4
■ 11月の主な予定 .....	4

## 農村振興局との意見交換・要望活動

＝島根県農業農村整備推進協議会＝

島根県農業農村整備推進協議会（会長・長岡秀人出雲市長）と島根県土地改良事業推進議員連盟（会長・浅野俊雄県議会議員）は10月23日午後4時から、農林水産省で農村振興局幹部職員との意見交換会を開催し、53名が参加しました。

意見交換会は、室本隆司農村振興局長の挨拶の後、同局整備部設計課の荻野憲一技術調査官、同局農村政策部地域振興課の松本雅夫課長の両名により平成31年度予算概算要求の概要などについて説明され、続いて同局の各事業担当幹部職員の同席のもと、一問一答形式で各出席者らの地域が抱える諸課題について要望や質疑が出されました。

又、翌日24日には、島根県農業農村整備推進協議会の長岡会長と島根県農地・水・環境保全協議会の山碓英樹会長（飯南町長）が、財務省、総務省、農林水産省及び県選出国会議員に対し、農村の絆を結び地域を支える農業農村整備事業の推進について要請活動を行いました。

【要望事項は次頁】



意見交換会の様子＝23日・農林水産省本館7階共用第1会議室



高野光二郎農林水産大臣政務官に予算確保などについて要請を行う長岡会長＝24日

## 水土里ネット島根 第2回役員会

本会の第2回役員会が10月24日、東京都千代田区平河町の都道府県会館島根県東京事務所会議室で開催されました。

提出議案は8議案で、いずれも全会一致で承認・可決されました。第61回通常総会及び創立60周年記念式典は、平成31年2月6日（水）に開催することが決定しました

提出議案は以下のとおり。



役員会の様子

- |       |  |
|-------|--|
| 第1号議案 | 会務報告                                   |
| 第2号議案 | 平成29年度事業報告及び会計収入支出決算について               |
| 第3号議案 | 本部事務所用地取得について（借地330m <sup>2</sup> の取得） |
| 第4号議案 | 平成30年度一般会計収入・支出補正予算（案）について             |
| 第5号議案 | 島根県農家負担金軽減支援対策事業審査委員会規程の一部改正について       |
| 第6号議案 | 第61回通常総会開催日時について                       |
| 第7号議案 | 県土連創立60周年記念式典について                      |
| 第8号議案 | その他（新規職員採用選考結果について）                    |

## 財務省・農林水産省・県選出国會議員への要望

1. 平成31年度農業農村整備事業関係当初予算について、地域の特性に応じた「農業の競争力強化」や、自然災害リスクに備えた「農村地域の国土強靱化」を計画的・集中的に推進するため、地域の要望に十分応えられる規模を確保すること  
また、平成30年度農業農村整備事業関係予算について、T P P 関連対策等を着実に進められるよう追加的な予算措置を講じること
2. 中山間地域など条件不利地域の農業振興や農村の活性化を着実に進めるため、中山間地農業ルネッサンス事業や農山漁村地域整備交付金等について、十分な予算を確保すること
3. 非公共事業に係る市町村負担について公共事業等債と同等となるよう一般補助施設整備等事業債を拡充するとともに、ため池等緊急対策における公共事業等債の充実を図ること
4. 多面的機能支払制度について、地域の活動組織が安心して取り組めるよう地域の要望に応じた十分な予算を確保するとともに、土地改良区等による協力体制の強化を推進すること
5. 改正土地改良法令に基づく土地改良区の適正な事業運営や体制強化を図るため、組織運営基盤等の強化に対する支援を促進するとともに、複式簿記の導入が円滑に進むよう必要な支援施策を講じること
6. 農事用電力について、地域農業の振興に影響を与えないよう、低圧分野に係る経過措置の継続及び既に自由化されている特別高圧・高圧分野を含めた農事用電力メニューの継続と料金の据え置きを図ること

## 総務省への要望

1. 平成31年度農業農村整備事業関係当初予算について、地域の特性に応じた「農業の競争力強化」や、自然災害リスクに備えた「農村地域の国土強靱化」を計画的・集中的に推進するため、地域の要望に十分応えられる規模を確保すること  
また、平成30年度農業農村整備事業関係予算について、T P P 関連対策等を着実に進められるよう追加的な予算措置を講じること
2. 平成31年度当初予算において、消費税率引上げの需要変動に対して機動的な対応を図る観点から講じるとされている臨時・特別の予算措置については、歳出の追加に伴う公共事業等の地方負担の増加が見込まれることから、補正予算債と同等の追加財政措置や市町村に対する支援の充実を図ること
3. 非公共事業に係る市町村負担について公共事業等債と同等となるよう一般補助施設整備等事業債を拡充するとともに、ため池等緊急対策における公共事業等債の充実を図ること



## 農業農村整備事業等に関する説明会・意見交換会 =島根県農林水産部=

10月4日日本会大会議室において、県及び市町村関係職員、土地改良区、島根県農地中間管理機構(しまね農業振興公社)及び本会職員174名参集のもと農業農村整備事業等に関する説明会・意見交換会が開催されました。

当日は、農林水産省農村振興局整備部日置秀彦課長はじめ3名の方から平成31年度農業農村整備事業関係予算概算要求及び事業制度、改正土地改良法に関する説明がありました。

また、国と県、市町村長、土地改良区理事長48名参加のもと、農業農村整備事業等に関する意見交換会も開かれ、農業農村が抱える諸問題について活発に意見が交わされました。



説明会の様子

### ◇島根県土連創立60周年記念式典及び第61回通常総会開催日程について◇

開催日 平成31年2月6日(水)  
 開催時間 第61回通常総会 14:00～  
 60周年記念式典 16:00～  
 60周年祝賀会 17:30～

<詳細は後日通知いたします>

### 11月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
11月 8日(木) ～9日(金)	平成30年度土地改良施設の整備補修事例検討会	岡山県
11月14日(水)	農業農村整備の集い	東京都
11月29日(木) ～30日(金)	平成30年度換地計画実務研修会、換地委員等実務研修会	県土連



**水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)**

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141  
 ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール [smndoren@shimanedoren.or.jp](mailto:smndoren@shimanedoren.or.jp)